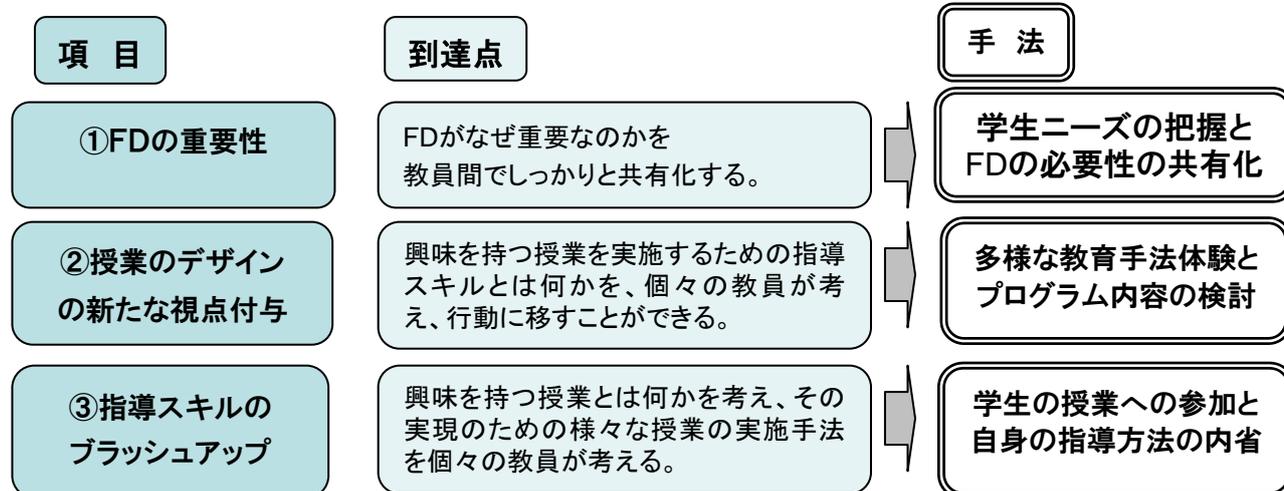


《テーマ》 教員向けFD(ファカルティ・ディベロップメント)ワークショップ

・大学教員対象      ・1講座あたり 10名程度      ・実践型・参加型プログラム

プログラムの柱



ワークショッププログラム例

※ニーズをお聞きした上で、開催時間に合わせてプログラムを設計します。

テーマ	内容	進め方
FDに取り組む意義の共有化	◇FDの必要性 ・ビデオ「他大学の取り組み」 ・学生アンケート「講義・教員への希望」 ⇒感じたことをもとに、意見発表	題材に基づく(ビデオ・アンケート)ディスカッション
興味を持たせる授業をデザインする方法	◇ 多様な研修手法とその効果について ◇ 授業デザインを考える ※事前に学生向けの集中講座をオブザーブし、振り返る	レクチャー・意見交換
	◇学生の興味を引くテーマの事例を考える 「●●で●●を説明する」 (ご自身の授業テーマを学生が好む素材を使って説明する方法を企画。)	企画案&グループ発表 全体発表
興味を持たせる授業を実施する方法	◇「研究者」であり「教育者」である教員の役割を知る 「中学生に自身の研究テーマをわかりやすく伝える」というテーマで、3人1組で相互に発表、フィードバック	プレゼンテーション実習& 相互フィードバック
	◇ 自分のコミュニケーションスタイルを知る	セルフチェック
	◇「聞き上手」になってみよう ※ 2人1組で「ヒーローインタビュー」 ※ 学生にインタビュー	コミュニケーション実習
	◇知恵を出し合おう ブレインライティング「困った学生への対処法」	実習